

宇都宮市立御幸小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
・基礎的・基本的な知識・技能の定着	・「家庭学習のすすめ」や「家庭学習カード」を活用した家庭学習の推進と習慣化 ・計算ストレッチおよび漢字・計算力検定(チャレンジテスト)の実施	県や市の学習状況調査結果から、国語・算数の基礎・基本の正答率は市や県と同程度であった。日々の授業や朝の学習の時間、家庭学習の指導の在り方を見直し、学校全体できめ細やかな指導を行っていく必要がある。
・学びに向かう集団作り、規範意識の高い学級づくりの実践	・友達の発表をしっかりと聞く、自分の考えをまとめて発表するなどの、話す・聞く態度の指導 ・問題解決的な学習など、子供同士が協力し合ったり、教え合ったりする交流の場の設定	「話を最後まで聞く」については、どの学年も肯定回答が約95%かそれ以上であったが、「話し合いに進んで参加する」「理由を挙げて話す」など「話すこと」については、学年によってばらつきがあった。次年度も学び合いの場を大切にしたい授業の展開について学校全体で共通理解を図って取り組んでいきたい。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

・基礎・基本の確実な定着を目指して、授業だけでなく、朝の学習の時間および家庭学習などで、宮っ子ステップアップシート、漢字スキル・計算ドリル等を活用した「くり返し学習（反復練習）」を計画的に実施していく。

・相手の話をよく聞く大切さや学び合うよさを実感しながら、自分の考えを広げ深めることができる交流がある授業を実践していく。また、個々の学習意欲を喚起する課題設定の工夫や、学び合いを促す効果的な支援の方法についても、今後も十分検討していく。

・「みゆきっ子学習の約束」（授業での約束・学び方）に沿った学習規律の定着と、友達の発表をしっかりと聞く、自分の考えをまとめて発表するなど「話す・聞く態度」の指導の充実を図る。